



# 学校だより

令和元年 10月31日  
横浜市立豊田小学校  
11月号

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

## 『おもいやりボックス』前へただ前へ どこまでも楽天主義

学 校 長

「ある児童からのお手紙」として、以下の文を後期始業式で紹介しました。

校長先生へ

私、前期の成績が、あまりよくありませんでした。

でも、校長先生が、前期最後の朝会で、教えてくれましたよね。

おうちに帰ったら、おうちの人、何か、言う前に、先に、こう言うのよって。

『心配しないでね。私、後期は、絶対に、がんばるからね。』って。

校長先生、私、そのようにしました。

そうしたら、お母さん、笑顔で、「そうそう、そうだね。」って、

優しく言ってくれました。

校長先生、よかった。ほんとに、よかった。

校長先生、後期は、ほんとに、がんばるから、ほんとだよ。

見ていてくださいね。



そして、「校長室前に『おもいやりボックス』を置いておくから、お手紙くださいね。」と伝えました。するとすぐに、13通ものお手紙が投函されていました。その中に、「お話をつくったから読んでね。」って、1年生児童が嬉しそうにわざわざ教えにきてくれました。

その手紙には、

「みんなでやればなんでもできる なんでもできる たとえば・・・  
おにごっこ、あと・・・おままごと みんなでやれば うまくいくから  
みんなであそぶ・・・でも・・・だれもともだちいない どうしよう  
じゃあともだちをつくろう みんなでやればなんでもできる」

最後の「みんなでやればなんでもできる」との言葉は、一ページ一杯に大きな文字で書かれていたのです。私は、全文ひらがなで書かれたこの文章の底に流れる迫りに圧倒されました。ここには、自分自身と友だち（人間）への絶対的な信頼感があり、たとえ、どのような状況になったとしても、今の自分だったら、そして、みんなでやれば、必ず、道を切り開いていけるという信念、その強さ、それこそ楽天主義が脈打っているように思えるからです。

さあ！みんな、また、新しい目標を立てて、前へ進もうね。

ただ前へ前へ、どこまでも一緒に。きつときつと、うまくいくよ。